



音羽通信

令和6年10月2日 第7号
文京区立音羽中学校
文京区大塚1丁目9番24号
校長 齊藤 正富

巻頭言

校長 齊藤 正富

この度の能登地方の記録的な大雨により発生した災害で犠牲になった方々のご冥福をお祈りするとともに、被災をされた皆様が、一刻も早く落ちついた生活を取り戻せるようお祈りいたします。さて、10月になり今年度も折返し、「音羽通信」の巻頭言は、校長、副校長、学年主任、分掌主任が、月ごとに思いを綴っており、毎回、味わいのある文章をご覧いただいております。今回は、そこはかかない5つのテーマですが、それらに向き合うことが、日々の「やりがい」につながっていることをお含みおきいただき、最後までお読みください。

教育にかかる諸課題の解決に向けた取組への関わり

昨年5月から約1年間、全日本中学校長会(以下 全日中)会長、公益財団法人 日本中学校体育連盟(以下 中体連)会長の職を仰せつかり、全日中や中体連を代表して、文部科学省などが開催する会合に参加して発言を求められたり、北海道から九州までの各地を訪れて、各地区の教育関係者と意見を交換したりする機会をいただきました。報道等で関係する情報を見聞きされているところと存じます。現在はその役目を終えましたが、関与した取組の進捗や成果については、今も気にかかっています。

ここ数年は、国の施策について考えを述べる機会をいただく際には、打ち出される施策の具現を前提として、生徒の視点と教師の視点で発言してまいりました。このようなことを言っても・・・と考えたとき、文部科学省の担当者から「理想を実現させましょう!」と言われたことで、国が本気であると感じることができました。スポーツ庁が設置した部活動の地域移行にかかる検討会議において、学校と地域、保護者が担う活動に係る負担は「1:1:1」の均等であることも確認したところです。中央教育審議会の特別部会では、教師が児童生徒と関わるための環境整備に関する方策について、中学校の整備が小学校に遅れることなく、スピード感をもって進められるよう要望しました。管理職になる以前は、様々な施策が通知される度に、学校の実態との距離感を感じたこともありましたが、関係機関には施策の意図とその根拠を確認する一方、想定される成果を学校現場に周知するとともに、できるかぎり効率的な実践を通じて成果につなげられるように、関係機関と現場をつなぐ役割を担っていたことを実感しています。

生徒と関わる日々 ～教師の昔といま・・・～

教育に関する課題は、解決はおろか改善さえ容易ではありません。思い起こせば30年以上前に教師になりたての頃、生徒のためだと思ったことはすべてやるくらい、前のめりに仕事をしていました。イヤなことが「10」あっても、よしっ!と思えることが「1」あれば、それでよいと考えていたと思います。自分の親と同世代の保護者から相談されたり、自分と年齢が変わらない保護者と何度も話し合ったりしたことで、教師として育てられたと感じています。任用2年めで初めて担任した生徒は、今40歳代半ばになり、多くは親になっています。当時、放課後は最終下校まで部活動に取り組みせ、そのあとに先輩の先生と家庭訪問に出かけ、学習が遅れ気味の生徒を教室に残して、勉強させていたこともありましたが。

採用されて間もなく、第2・第4土曜日が休業日になりました。およそ20年前には、学校5日制が導入され、「地域(家庭)に子どもを返す」方針が国から示されましたが、そのことを提唱した有識者や実施を進めた行政機関からは具体策を示されず、地域や保護者、学校はどうしたものか・・・と頭を抱えていました。多くの教師が「学校で面倒をみよう!」と考え、私も部活動に参加させるなどして、生徒と一緒に過ごすことにしました。ここまで読むと、教師の働き方改革や部活動の地域移行を進める原因をつくったように思われてしまうかもしれませんが、そのことを指摘される度に、当時は教師がやらなければどうなっていたかと強く感じます。ただ、今教壇に立っている教師には、自分の力を発揮し、すべて教育活動を通じて生徒理解に努め、生徒の力を引き出し、伸ばすことが役割だと伝えるとともに、私はそれを具現させる環境を整える責任について自負しています。

「目標に向かって時間を費やす」ことの意義と私たちのかかわり

最近では、スポーツや文化的な活動に秀でたアスリートやアーティストを学校に招いて、生徒と一緒に活動したり助言してくれたりする機会が増えています。経歴をお伝えするまでもないアスリートであるイチロー氏は、ある高校を訪れた際、野球部員に対して、今の時代は「指導者がみんなを厳しく導く時代ではない」「だから自分に厳しくできる人は、才能を伸ばすことができるが、甘やかしてしまう人が成長するのは難しい」と言っています。さらに、中高生の年代に部活動等に取り組み、目標に向かって時間を費やしても、目標を達成できない人がほとんどなのに、取り組む人が多いのはなぜだろう…とも問うています。ここで「目標に向かって時間を費やすこと」を、敢えて「努力」と書かない理由は、「努力」とは自己評価によって価値づけられるものではなく、自分以外の第三者からの評価によって価値づけられるものだとイチロー氏も言っているからです。「自分はこれ以上できないくらい努力した」と本人が思うのはかまいませんが、目標が達成できなかったときに、その現実に対して、「あれほど努力したのに…」で終わってしまう人と、「次はやってやる!」と思う人とでは、その後が大きく変わります。本校では、それぞれの教職員が言い方や接し方は異なりますが、一人一人の生徒が掲げた目標を一つでも多く達成できるように、「丁寧で面倒見良く(しつこくてウザったく)」日々接しています。

この夏考えさせられたこと ～アスリートや有名人による発言やSNS上の投稿から～

夏休み期間に開催されたパリ・オリンピックでは、日本のアスリートが活躍したニュースで賑わった一方で、目標が叶わなかったり、期待された結果に届かなかったりしたアスリートもいました。そのことがSNSに投稿されたり、第三者がコメントを発信したりして物議を醸すこともありました。このように、SNSによるトラブルが発生する状況をお子様はどのように考えたのでしょうか。たいへん気になるところです。

本校でもSNSを介した問題が発生しています。オリンピックに関する話題では、お子様が当事者になることはありませんが、自分たちも同様の危険性をもつやりとりを、普段使っているスマートフォンやタブレットでやっているのだと受け止め、自らを振り返ってほしいと願っています。「誰かを動物に置き換えて表現」したり、「誰かの存在を否定する」投稿をしたりすることがいけないことだと、お子様はわかっています。それでも相手にいやな思いをさせてしまうような状況が起こるのはなぜでしょうか…。それを解決させる策の一つが、「わかっていること」と「できること」との違いへの認識を高めることだと改めて考えています。

例えば、ある事象の結果が出たあとに、「やっぱり」とか「そう思った」と言う人がいます。しかし、「やっぱり」と言った人が結果を出したわけではありません。「そう思った」と言った人は「わかっている」かもしれませんが、その人がやってみたら「できなかった」かもしれないのに、「できる」と思い込んでいるのではないのでしょうか。そのことから、本校の生徒であるお子様には、今「わかっている」ことを一つでも多く「できる」ことにさせ、今「知っている」ことが「そのとおりだった」と確信をもたせて、次のステージに進ませることが大切だと考えます。このことを実現させるには、学校だけが3年間がんばっても、成果は知れています。より大きな成果をあげるためにも、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えを引き続きお願いいたします。

今年度下半期の取組について

2学期が始まって1か月。先日、定期考査Ⅱが終わり、結果が戻っていると思われます。点数が「良かった」「良くなかった」に一喜一憂するだけでなく、原因を分析して、次の成果につなげさせてください。今月28日(月)、29日(火)に行われる学習発表会は、お子様が力を注いで取り組む行事の一つです。学校では、表彰の結果に関わらず、仲間と協力して掲げた目標を達成させ、自分の力を伸ばせるよう指導するとともに、もし、取組を通じて自分の力不足が認識されたら、時間をかけてでも改善につなげ、自分の力だけで改善できないときには、周りの力を借りてでも改善に向けて取り組むよう接してまいります。

これから3年生は、進路選択の時期を迎えます。本校では、保護者の皆様と連携して、一人一人の志望を聞きながら、細かな部分にも配慮した指導に努めてまいります。面接練習では、地域の皆様の支援をお願いいたします。1年生、2年生は、部活動、生徒会や委員会の活動において、3年生からバトンを引き継ぎ、よりよい活動を実現させる責任を負うこととなります。入学以来、着実に成長していることから、その責任を確実に果たしてくれると期待しています。

今後も益々がんばる音羽中学校と音羽中生をよろしくお願いいたします。

◆ ◇ ◆ 10月の行事予定 ◇ ◆ ◇

<p>1日(火) 都民の日(学校閉庁日)</p> <p>2日(水) 安全指導・3年面接講座① 専門委員会(後期)</p> <p>3日(木) 中央委員会(後期)</p> <p>4日(金) 全校英検(公費)</p> <p>7日(月) 生徒朝会(委嘱式) 3年音羽公開講座⑤⑥</p> <p>8日(火) 2年演劇鑑賞教室(午後)</p> <p>9日(水) 研修会(保幼小中合同交流日)</p> <p>10日(木) 避難訓練</p> <p>15日(火) ~ 18日(金) 合唱昼練習</p>	<p>16日(水) 職員会議</p> <p>18日(金) 漢検</p> <p>19日(土) 授業公開・オープンキャンパス 3年進路説明会①・学校説明会</p> <p>21日(月) ~ 25日(金) 午後合唱練習</p> <p>21日(月) 全校朝会</p> <p>25日(金) 前日準備</p> <p>28日(月) 学習発表会 (午後 シビック大ホール)</p> <p>29日(火) 学習発表会(午前 アリーナ)</p> <p>30日(水) 専門・中央委員会</p>
---	---